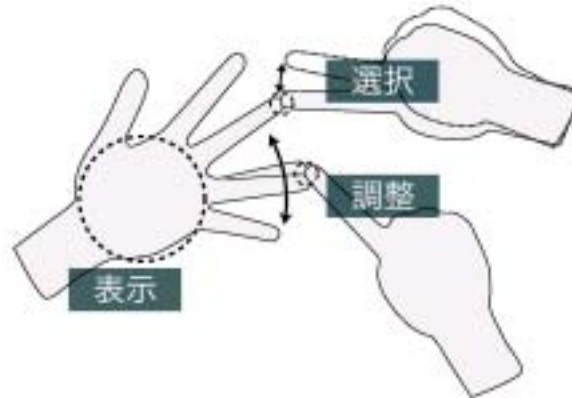
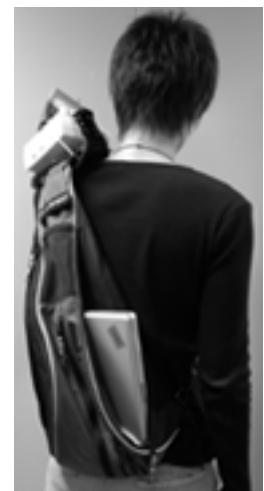
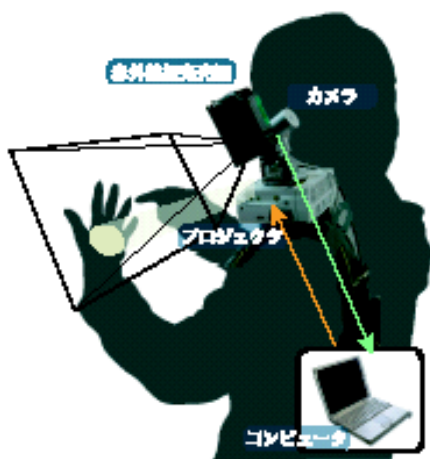


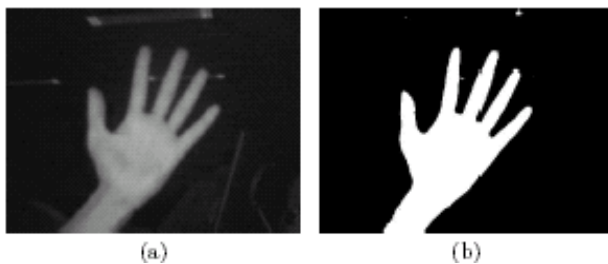
投影型複合現実感を利用した身体インターフェース
掌をスクリーンとするカメラ・プロジェクタ型ウェアラブルシステム
大阪大学 / 山本豪志朗・佐藤宏介



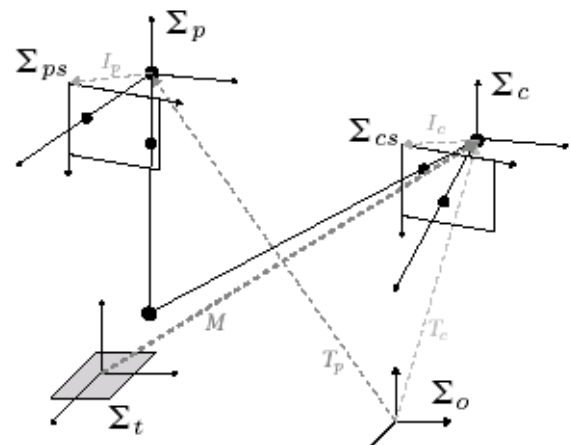
第1図 掌へのインターフェース要素の割り当て



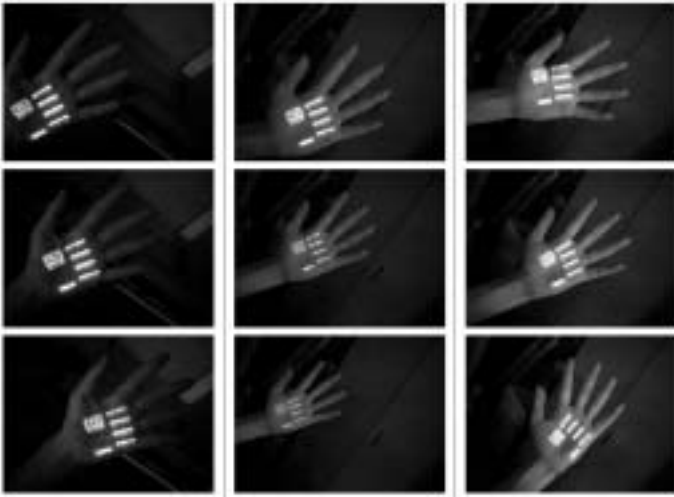
(a) (b) (c)
第2図 システムの外観 (a)機器説明 (b)装着時前面 (c)装着時背面



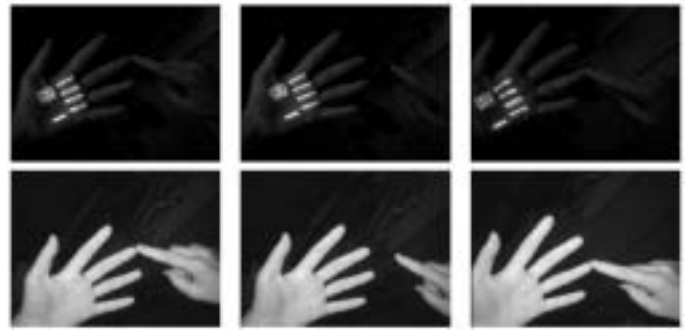
第3図 (a)取得近赤外線画像 (b)二値画像



第4図 システムの取り扱う座標系



(a) (b) (c)
 第5図 カメラの撮像平面に対する動き
 (a)平行移動 (b)奥行移動
 (c)回転における追従投影

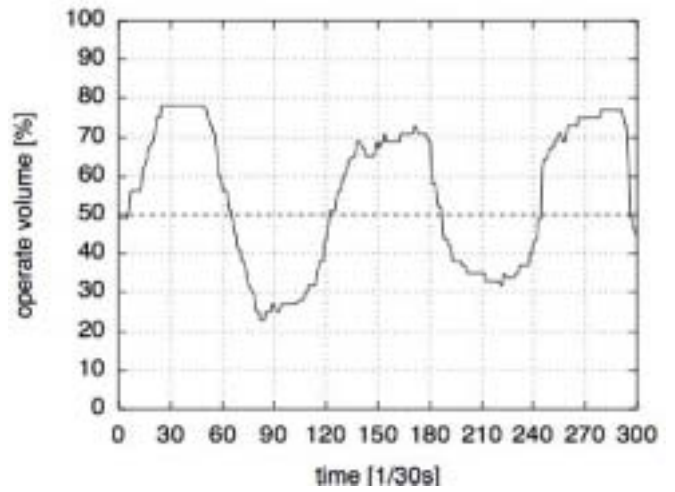


(a) (b) (c)

第6図 選択操作のシーケンス例
 (a)中指の選択 (b)選択なし
 (c)薬指の選択



(a) (b)
 第7図 調整操作の様子
 (a)上へ傾ける (b)下へ傾ける



第8図 調整操作時の計測値